



大屋富士

伸びよ 豊かに たくましく

令和3年2月2日
養父市立大屋中学校
学校だより 第19号
TEL 079-669-0111

さあ、まとめの月に入りました

昨年度は、まとまった積雪がなく、楽しみにしていたスキー教室を延期するという選択肢もないまま、中止せざるを得ない状況でした。今年度は、何度かの積雪により、各スキー場でウインタースポーツを久しぶりに楽しめる状況になりました。本校においても、先日29日(金)に、1・2年生を対象に、スキー教室を大屋スキー場で実施しました。

当日は、スキーを楽しみながらも、密を避ける観点からバスを1台増発した2台での移動をはじめ、手洗いと手指消毒の励行、適度な休憩、間隔をとった席の確保、昼食時の黙食など、感染予防対策を強化しながらの活動となりました。週明けの昨日2月1日(月)には、体調を崩して欠席する生徒も無く、まずはほっとしているところです。



3年生は、いよいよ来週から、私立高校の入試、公立高校の推薦・特色選抜試験、県立特別支援学校高等部の試験へと、それぞれが順次挑んでいきます。もちろん、今月後半には、全学年、3学期の期末考査を予定しています。

今日2月2日(火)は節分。明日3日(水)には立春を迎えます。この立春を迎える2月こそ、進学や進級に向けた「まとめ」の時期であるにとらえています。令和2年度は臨時休業で始まりましたが、それでも6月の学校再開からの取組を通じて、できるようになったことや自分が成長したと感じることは少なからずあるはずです。もちろんさらにできるようになるために今がんばっていることもあるでしょう。これまでの自分を振り返り、自分が気をつけてきたこと、努力してきたこと、これからも力を入れていきたいこと、さらにチャレンジしてみたいことなどについて、今一度、整理してやる必要があります。

誰に対しても平等に春という季節はやってきます。来る3月によりよい結果と気持ちの良い充足感を得るためにも、感染予防にきちんと取り組み、しっかりと体調管理に努めながら、目の前のことを着実に、そして確実にやりきっていってくださることを願っています。 **ぜひ、やりきる力を高めていこう！**



<メッセージの視聴>

感染拡大防止の取組強化の一環として、この度、養父市から市内の児童生徒に対してマスクの配布がありました。

早速、昨日、生徒たちに10枚ずつ配布するとともに、6校時の集会で広瀬市長様の映像メッセージを全校生で視聴しました。

養父市を新型コロナウイルスに負けないまちにするために、また感染された方々が悲しい思いをされないために、私たちが気をつけていきたいことについて静かに話されました。3年生に励ましの言葉もいただきました。

避難訓練・防災集会

1月17日(日)の「ひょうご安全の日」を受けて、18日(月)、地震発生を想定した避難訓練を実施しました。実際に緊急地震速報の音を鳴らしての訓練でした。

また、事後には、防災集会を開いて黙祷を捧げるとともに、引き続き道徳の時間で、兵庫県が作成している防災教育副読本『明日に生きる』を使って、家族や仲間、そして命の大切さについて思いを深めました。

授業で生徒たちとともに見た26年前の映像は、今でも生々しく勢いを持って心に刺さり、当時の困難さを思い起こさせます。風化させず、教訓として震災をどう生徒たちに伝えていくか。今後も工夫を図っていきたい取組です。



防災講話

1月19日(火)に、栄養教諭の井口先生(給食センター)をお招きし、1年生を対象に「防災講話」を行っていただきました。

震災時の生活の状況を写真等で示しながら、必要な防災備品について話し合うとともに、防災食メニューの紹介もしていただきました。



6年生登校・入学説明会

同じ1月19日(火)、今年度、第3回目となる「6年生登校日」を実施しました。中学校の先生から英語や体育の授業を受けたり、本校が11月から取り組んでいる「縦割り掃除」にも参加したりしました。

午後は、入学説明会。

制服等の採寸や学用品の注文等もあり、春がもうすぐそこまで来ているようでした。



スキー教室

実施前日の28日(木)の夕方には、但馬北部に暴風雪警報が発表されるなど、実施が心配されたスキー教室。当日29日(金)は、時折冷たい風が吹き、気温は低いものの、降雪もなく、雲間から日の差す天候での活動となりました。

普段の学校生活では、マスク着用のためほとんど見ることができなくなった生徒たちの様々な表情をゲレンデで見ることができました。マスクの下でこんなにも豊かな表情をしているのかと思うと、このコロナ禍から早く脱して、マスク着用が不要な以前の状況に戻りたいと強く思った一日でした。

指導ボランティアとして、1年の高橋様、一色様、森崎様、2年の岡山様には、1日大変お世話になりました。ありがとうございました。



❄️👤❄️👤❄️👤 <ご家庭ではいかがですか> 👤❄️👤❄️👤❄️

マスクを着用することが続いています。クラスター発生の防止のためにも、例えば、音楽の授業での歌唱の活動や、英語の授業での発語を伴うアクティビティなどが制限され、しっかりと声を出す学習活動がしにくい状況にあります。最近、「黙食」という言葉も使われ始めるなど、様々な場面で声を出すことがはばかれる状況です。仕方の無いことかもしれませんが。

そのせいか、あいさつでも授業での発表でも、生徒たちの声が聞き取れないほどか細くなってきているような気がしています。マスクをしている分、意識して声を出すように働きかけているところです。